



令和4年 (2022年) 8月18日(木)

No. 15718 1部377円(税込み)

発行所

一般財団法人 経済産業調査会

東京都中央区銀座2-8-9 (木挽館銀座ビル)

郵便番号 104-0061

[電話] 03-3535-3052

[FAX] 03-3535-5347

近畿支部 〒540-0012

大阪市中央区谷町1-7-4

(MF天満橋ビル8階) [電話] 06-6941-8971

経済産業調査会ポータルサイト <https://www.chosakai.or.jp/>

特許ニュースは

- 知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年61,560円 6カ月32,400円 (税込み・配送料実費)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

目次

☆空飛ぶクルマを飛ばすには

～航空機開発に並行して求められる管制・通信方式の開発～ (1)

☆知的財産関連ニュース報道(中国版)…… (7)

空飛ぶクルマを飛ばすには

～航空機開発に並行して求められる管制・通信方式の開発～

日本大学生産工学部自動車工学リサーチ・センター客員研究員

杉沼 浩司, Ph.D.

「空飛ぶクルマ」への期待が高い。交通渋滞と関係なく、好きな場所への移動を実現するとの期待も「クルマ」との表現につながっている。オンデマンド的な利用を見込んで「エアタクシー」や「空飛ぶタクシー」との呼称もある。新世代の都市用航空交通は、総称して「UAM (Urban Air Mobility)」と表現されている。楽しいUAMであるが、解決すべき事柄は、航空機本体ではなく、地上にありそうだ。UAMが本当に飛び立つために、米国連邦航空局 (FAA) の上級地上教官資格を持つ筆者が、何が必要かを明らかにする。



新樹グローバル・アイピー特許業務法人

大阪市北区南森町1丁目4番19号サウスホレストビル11階 〒530-0054

Tel 06-6316-5533

Fax 06-6316-5544

<http://www.giplaw-osaka.co.jp> mailosaka@giplaw-osaka.co.jp

代表弁理士 山下 託嗣
 代表弁理士 村井 康司
 代表弁理士 加藤 秀忠
 弁理士 堀川 かおり
 弁理士 元山 雅史
 弁理士 小野 健太郎
 弁理士 川分 康博
 弁理士 遠藤 真治
 シニアカウンセラー 小野 由己男*

弁理士 夫 世進
 弁理士 金田 祥子
 弁理士 小林 亜子
 弁理士 黒川 惇
 弁理士 宮垣 文晴
 弁理士 岡崎 信治
 弁理士 吉田 新吾

中国弁理士 鄭 徳虎

カスタマー・サービスマネージャー フィリップ・シェンハオ・トン

弁理士 合路 裕介*
 弁理士 香山 良樹
 弁理士 古賀 稔久
 弁理士 松山 習
 弁理士 西尾 剛輝
 弁理士 大西 一郎

韓国弁理士 朴 沼泳

日本弁理士

弁理士 石川 貴之
 弁理士 金 亨泰
 弁理士 小出 宗一郎
 弁理士 三崎 正輝*
 弁理士 魯 佳瑛
 弁理士 上田 雅子

(日本弁理士ABC順)

*米国パテント・エージェント試験合格者(未登録)